

# Agri-cultural Design *Handbook*

デザインで売る

# 農業から農商へ

株式会社 はりませデザイン

## お客様はいつも 「何を買えば良いのか分からない」

直売所やスーパーで野菜や果物を購入する時にどれを買ったら良いのか?と迷います。日用品などは類似競合との違いを明確にしたパッケージデザインが教えてくれます。

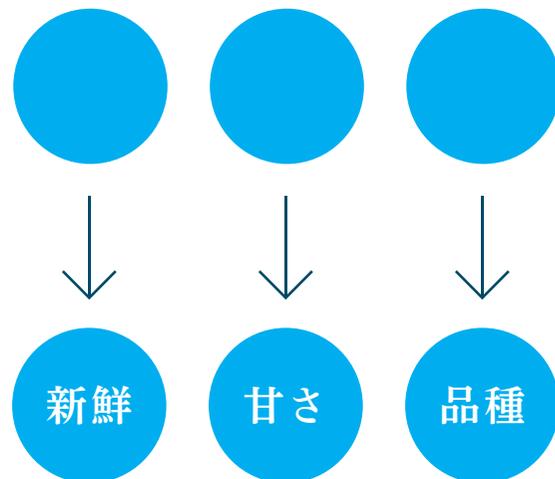
例えばドレッシングなら「減塩」「ゴマ」「オニオン」など機能性やフレーバーの違いがわかります。しかし、農産物には何も情報がない。「他者との違い」こそがお客様の買う理由となります。情報がなければ内容量と価格で選ぶしかありません。

最近は独自でシールを貼る人も増えてきました。しかし、多くがぶどうに「ぶどう」とわかりきったことを表記したり自分たちの顔写真と「私がつくりました」や「〇〇さん家の野菜」と表記されたものです。見れば分かることが書かれていても、何処の誰かわからない人の顔を見ても買いたくなりません。お客様は「他と何が違うのか?」を知りたいのです。それを表現するために必要なのが【デザイン】です。

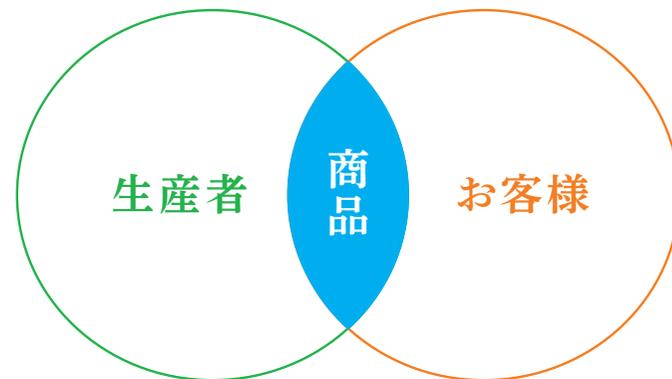
Point

「伝えたいこと」ではなく  
「知りたいこと」をデザインする!

説明がないと3つとも同じ。



しかし、説明が入るとそれぞれの違いが明確になり自分の欲しい物が分かるようになる。

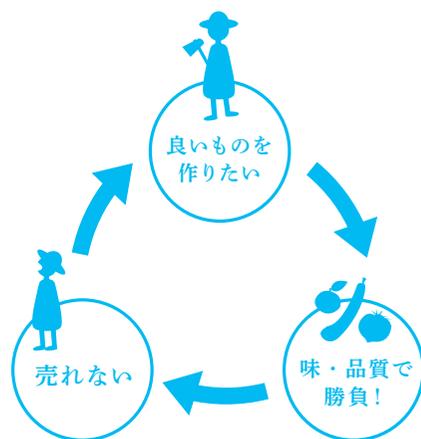


生産物や生産者のアピールがお客様の「欲しい」と重なったとき初めて売れる商品となる。

## 良いものを作ったからといって 売れるとは限りません

良いものを作っている、良いサービスを考えた、「だから、何もしなくても売れる」という時代は過ぎ去りました。良いものを作っても中々売れない。売れないとどうするか？また「もっと良いものを作ろう」と考えてしまいます。しかし、何も改善されず同じことを繰り返しても売れません。それが負のスパイラルです。そこから抜け出すには「お客様にとって何が良いのか？」を考え、伝えないとはいけません。

そこでデザインの出番です。  
デザインは目に見えない価値を【見える形】に出来ます。  
見えることで伝わるのです。  
作って終わりではなく、作ってからがスタートです。きちんと伝えることが大切です。



「もっと良いものを作れば売れる」という  
自分発信の負のスパイラル。

Point

「良いと思う」ではなく  
「良いと思ってもらおう」が大事！

## その課題は行き止まりではなく 解決出来れば次への扉になります

- ★ 農園の独自化をしたいが、何が特徴なのかわからない。
- ★ ロゴがほしいが、どのように作ったらよいかわからない。
- ★ ロゴはあるがどう使ったらよいかわからない。
- ★ 売り場で目立つにはどうしたらよいかわからない。
- ★ 値段で勝負したくないがどうしたらよいかわからない。
- ★ パッケージに何を表記すればよいかわからない。
- ★ 加工品を作りたいがどうしたらよいかわからない。
- ★ 加工品を作ったが、どのように売っていけばよいかわからない。
- ★ 価格設定がわからない。
- ★ リニューアルをしたいが、どのようにすればよいかわからない。
- ★ 場当たりの作ってきたものが無茶苦茶になっている。
- ★ 名刺は必要？それすらわからない。
- ★ HP、SNS で何を発信していけばよいかわからない。
- ★ リアルと Web の戦い方の違いがわからない。
- ★ 写真の撮り方がわからない。
- ★ チラシやリーフレット、農園紹介の使い方がわからない。
- ★ 消費者に何を伝えればよいかわからない。

Point

あなたのその課題も  
デザインで解決できる！

## 農業分野専門だけど 農業分野だけではありません

私たちは日用品・食品をあわせて2,000アイテム以上の製作実績があります。地方の限られた売り場ではなく沢山人達がやって来る全国の売り場、そんな誤魔化しの効かない場所で戦ってきました。その力を発揮し、大手100円ショップでメラミンおばけスポンジが【2016年総合1位】を獲得。InstagramやTwitterなどのSNSでも話題になり日経トレンドネットワークでも紹介されました。それらを評価され、香港の権威あるデザイン賞「DFA Design for Asia Awards 2018」も受賞。【売るためのノウハウ】を持ったデザイン会社です。

そんな私たちのデザインは、単にオシャレや可愛さだけでは作りません。例えば「商品に合わせたときにこの色はどう見えるか？」「目を引く形はどれか？」「キャッチコピーやその商品の特徴はどう伝わるか？」など日用品では当たり前の売るためのノウハウで作ります。それが私たちが選ばれる理由です。

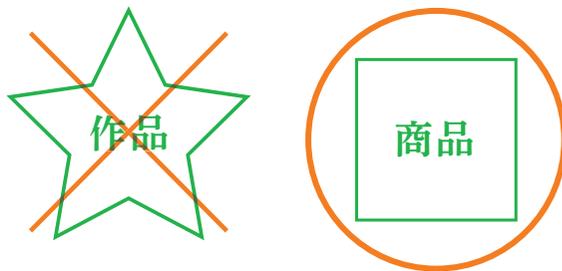
Point

日用品・食品 2,000点以上の実績  
全国の売り場で勝負！



## デザインはセンスではなく また、個人の作品でもありません

「センスがなく、よくわからないのでデザインはお任せします」とおっしゃる方がいますが、デザインはセンスだけでは作りません。作り手の個人的なセンスやおしゃれさや可愛さだけで作られたものは単なる作品です。お客様に買ってもらうためには商品でなければいけません。商品はあくまでお客さまのものです。何を伝えれば買いたくなるかをしっかり探り、形にしなければいけません。私たちプロのデザイナーは決して個人的なセンスではデザインしません。あくまでご依頼いただく皆様と、その向こうにいるお客様のためにデザインします。それが永く愛される商品となるのです。



### Point

センスや流行りのデザインでは  
永く戦うことは出来ない！

## お話を聞くヒヤリングの時間を 本当に大切にしています

「しっかり自分たちのことは理解している」、そう言い切れる人はどのぐらいいるのでしょうか。かく言う私たちも自分のこととなると全くわかりません…。例えば、風邪だと思って病院に行ったらドクターから思ってもみない病を告げられることもあります。逆に重い病気だと思い込んでいたものが、単なる気の病だということもあります。大切なのは「プロに話をし、的確なアドバイスを受けること」です。

私たちはこのヒヤリングが得意です。代表角田はデザイナーであり、経営者でもあります。クライアントの事業継承事変に巻き込まれ、大きな負債を抱えたこともありました。そんな多岐にわたる経験を買われ、経済産業省・中小企業庁のよろず支援拠点で6年間、相談員も務めました。和歌山県立農林大学校の講師や、6次産業化プランナーにも就任しております。それらすべてが皆様のお役に立てる「ネタ」になっております。どんな些細なことでもぶつけてみてください！

### Point

デザインを作る時間の8割は  
お話を聴くことです！

なぜ、農業にデザインが必要？

全国47都道府県導入実例

Before



After



私たちが選ばれる理由

はじめてのデザイン導入

デザインが未来を変える

アフターサービス

東京日本橋にある健康ほうじ茶専門店森乃園様のリブランディング。大正時代から続く歴史がありますが、長く続いているからと言ってお客様に愛され続けるとは限りません。そこで「歴史を紡ぎながらも次代へつながるブランドづくり」を目指しました。歴史を紡いでいくためにロゴの書体にこだわりました。大正時代に流行した書体を片っ端から調べ、パターンを研究。大正時代に存在してもおかしくないイメージで新たに生み出しました。そしてパッケージは今を生きる人々の暮らしに添えるイメージを探りました。このほうじ茶を生活に取り入れることが「健康」であり「ステータスでもある」というデザインに仕上がりました。

Before



After



貞清養蜂園  
Sadaseiyohouen



貞清養蜂園様は嘉永2年創業。日本最初の博覧会へ出品した実績もある老舗。「誤魔化さず純粋な蜂蜜をもっと広げたい」と手頃な価格で販売。しかし既製品のラベルでは「本当にこの価格で日本製？」と問われる。そこで価値と真摯な想いを形にするべくデザインを全て一新。信頼が得られ他の蜂蜜よりも圧倒的に売れ、ふるさと納税など新たな販路も拡大しました。

Before



After



1996年の食中毒の原因がおいわれだという噂が流れ、全国のメーカーが倒産。売値も100円ほどから現在の50円前後まで暴落しました。残ったメーカーも生き残りのため工夫が必要になり、売り場で存在感のあるパッケージをと高知県の嶋本食品様からご依頼いただきました。遠くからでも目を引き、リピート時にも迷わないインパクト大のデザインです。



### Logo & Branding

### Package



人は感情で動きます。  
 通販で伝説を作ったジョセフ・シュ  
 ガーマンが著書の中で「人は感覚で  
 買い物をし、その買い物を理屈で納  
 得するのだ」と言っています。

Point  
 【欲しい！】と思わせる  
 ことが大切！

### Seal



なぜ、農業にデザインが必要？

はじめてのデザイン導入

アフターサービス

私たちが選ばれる理由

デザインが未来を変える

## はじめてのデザイン導入

自分たちの意見は聞いてもらえるのか？どんなデザインになるのだろう？費用はどのくらいかかるのだろう？納期はいつになるのだろう？などなど、デザインを依頼するにあたり不安がたくさんあるかと思えます。そんな不安を解消していただくために【よくある質問】をQ&Aでまとめました。ここに記載以外のご質問もどうぞお気軽にお問い合わせください。

Q 自分たちの想いや希望は聞いてもらえるの？

A もちろんです！私たちは自分たちの作品を作っているわけではありません。皆様の未来をデザインさせていただくためには、皆様の想いこそが最も大切な要素になります。

Q 費用はどのくらいかかるの？

A 弊社のデザイン料金はすべてHPにて公開しております。どうぞご参考ください！

Q 納期はいつになるの？

A 案件、難易度、印刷や製造も込みか、などで大きくスケジュールが変動します。ご依頼の際に詳しくお伝えしますが、大まかな流れは下記にて御覧ください。

ご不明点はお電話やメールにてお問い合わせください！  
「デザインについて聞きたい」とお伝えください。

T 073-488-2578  
M info@harimaze.com



はりませデザイン  
https://www.harimaze.com

## デザイン作成の流れ

※ご依頼内容により作業項目が大きく変動いたします。大まかに全体の流れとしてご参考ください。  
※日程はすべて営業日です。祝祭日は含まれません。

ご依頼

準備

お話を聞きするヒヤリングを行うために社内ですべて準備を行います。

ヒヤリング

どんな未来を描いているのか、どのようなデザインが必要かなど、しっかりと話を聞かせていただきます。作成にあたり不明点が出れば、ヒヤリングを繰り返します。

作成

いよいよ作成開始です！  
●ロゴ・ブランディング / 1ヶ月～数ヶ月  
●シール、名刺デザイン / 7～10日  
●ボックス(ダンボール、ギフトボックス) / 10日～数ヶ月  
●袋 / 10日～数ヶ月  
●リーフレット、同梱物、カタログ / 10日～数ヶ月

ご提案

お待たせしました！  
デザインをご確認いただけます。

修正(無制限)

修正は納得して頂くまで無制限です。

デザイン決定

データ作成

製造印刷

印刷・製造はアイテムにより異なります。

3日～7日

印刷・製造は行わず、データでの納品も可能です。

納品

## アフターサービス

シール、ダンボール、ギフトボックス、袋などのパッケージデザインは、特に時代の影響を受けやすいです。今を生きる人々に今、買ってもらうための戦略がパッケージデザインだからです。つまり時代を反映しなければ売れない。そこで弊社では作成させていただいたデザインが時代とずれ始めた場合、ピントの修正を無料で行ってまいります。売れないデザインを使い続けると皆様も私達もそしてお客様も不幸です。下記のような場合は無料ですので遠慮なくご連絡ください。

※ガラリとやりかえの場合は費用を頂戴いたします。

- 売りに出してみたが色を変更したい。
  - 表記内容を変更したい。
  - サイズを変更したい。
  - イラストに少し手を加えたい。
  - 品名をもう少し大きく表記したい。
  - フォントのテイストを変えたい。
- などなど



高級感を狙って黒にしたが実際の売り場で目立たずオレンジに変更。



こんな幸せな変更例も！

最初は奥様が野菜を持っています。数年後、3人目が生まれ、赤ちゃんを抱いたデザインに。そして最近子どもたちが育って歩き出し、今また奥様は野菜を持った姿に戻りました。



# Podcast 番組

(無料インターネットラジオ)

「農業デザイン!アグデザ」が



# グッドデザイン賞受賞

農家さんに売る力をつけてもらうために、デザイナーがPodcastでデザインの捉え方やマーケティング手法を配信する日本初の農業専門デザイン番組。

いたしました!

## Point 1

今までに無かった  
全く新しい  
「農業デザインの教科書」

音声

## Point 2

農業分野で利用できる  
デザイン・マーケティング  
ブランディングを学べる

## Point 3

作業中でも  
「ながら聴き」ができて  
好きな時間に  
何度も聴ける



## グッドデザイン賞 審査委員の評価

eコマースの普及により、農家の方々が直接一般の人たちに接して販売・マーケティング活動を行える機会が増えた。このコンテンツは、実践的に「売る」ため、「お客様との関係をつくる」ためのデザインを教えてくれる。農家がデザインの力でそのブランディングや価値向上を図れるだけでなく、農業全体のレベルアップや、就農・継承支援という点にもつながる可能性があるところも素晴らしい。音声ベースのコンテンツであるため、農作業中でも学べる点も良い。

▼ こちらからご試聴ください ▼

Apple Podcast



Google Podcast



Spotify



## セミナー・相談会も 行っております。

「自分の宣伝に来るのになぜお金を払わなければ駄目なの?無料で喋りに来てよ」と言われることがあります。私角田のセミナーは自社の宣伝ではなく、あくまで【デザインの授業】です。受講後に弊社にデザインを依頼しなくても少しでも皆様の売上が上がるような内容をお話しております。なので儲かりません(笑)。角田は、和歌山県農林大学校でも教鞭をとり農業デザインを教えています。ですので【農業デザインの授業】であり【教科書】なのです。沖縄も含め全国で50回以上行ってきました。6年間務めた経済産業省主催のよろず支援拠点の相談員としての実績も踏まえ、実践的な「デザインの根底にあるもの」をわかりやすく事例を用いてお伝えしております。またセミナー後の無料相談会も大好評です。



ご予算は遠慮なくご相談ください!

## 株式会社 はりませデザイン

harimaze design inc 〒640-8152 和歌山県和歌山市十番丁91 十番丁センタービル6F-A

お気軽に「ハンドブックを見た」とお問い合わせください!

T 073-488-2578 F 073-488-2579 M info@harimaze.com



▶ブランディングデザイン(ロゴ、コンセプト設計・構築)

▶パッケージデザイン(出荷用シール、ダンボール、ギフトボックス、グラビア(袋)印刷、台紙、ラベル、タグ etc)

▶グラフィックデザイン(名刺、POP、チラシ、リーフレット、会社案内、カタログ、冊子、バナー etc)

▶店舗デザイン(ブランディング、店舗イメージ(設計別)、ロゴ、各種ツール etc)

はりませデザイン

<https://www.harimaze.com>